

SQUID応用計測システムの開発
(中間評価)

質問

回答

D委員	結晶がきれいにできているかを調べるのですか？	不良品は磁場に不均一性が出ると考えられるので、それで不良判別する予定です。
F委員	波長依存性はどうなっているのですか？	昨年までは2波長でしたが、今年度は4波長にし、測定精度を上げました。
B委員	アクティブセンシングとの違いはどうなっているのですか？	アクティブセンシングよりさらに応用し実用化を目指した物です。
	企業に実際採用される可能性はどのなのでしょう？	県外企業が興味をもっており、測定サンプルのリクエストなども受けております。他にも県内企業が興味を持っている状況です。
A委員	計測器の先の需要はどのなのでしょう？ アイデアとしては良いのですが、需要を探さなければなら ないと思います。	方向性はまだ明確ではありません。今後研究を進めながら検討する予定です。
B委員	最初から企業と一緒に中小企業庁の課題対応型補助事業 を取ってはどのように？	ニーズの掘り起こしも、研究と並行して行う予定です。
F委員	産総研のライセンス型共同研究制度というのがあるの ですが、それを利用すれば、企業のニーズを持ち込んだ共 同研究ができると思います。	